

杉原 規恵

2 学術論文

- 1) Tomoko Imai, Keiko Miyamoto, Ayako Sezaki, Fumiya Kawase, Yoshiro Shirai, Chisato Abe, Masayo Sanada, Ayaka Inden, **Norie Sugihara**, Toshie Honda, Yuta Sumikama, Saya Nosaka and Hiroshi Shimokata Traditional Japanese diet score and the sustainable development goals by a global comparative ecological study. ;Nutrition journal 23(1) 38-38 2024年3月21日

3 その他の著作

- 1) レビューブック管理栄養士 2024 第6版. 監修

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本ポリフェノール学会, 評議員

5 社会貢献

- 1) 栄養学科オープンキャンパス企画運営、大学主催のオープンキャンパスの企画運営
- 2) 高校生向け出張講座、平塚中等教育学校 「夢をかなえる栄養学～科学的に食を考えよう～」 9/14

7 学会等での活動

- 1) 阿部稚里、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、加藤匠、眞田正世、**杉原規恵**、下方浩史: 和食スコアと低骨密度率および60歳以上の骨密度との関連－10年間の国際比較研究. 第77回日本栄養・食糧学会大会、5月13日、札幌、2023年.
- 2) 瀬崎彩也子、今井具子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、位田文香、眞田正世、**杉原規恵**、本多利枝、炭竈優太、下方浩史: 地中海スコアと高血圧有病率との関連－9年間の国際縦断解析. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年.
- 3) 阿部稚里、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、眞田正世、**杉原規恵**、本多利枝、炭竈優太、下方浩史: 和食スコアと認知症有病率との関連－10年間の縦断解析. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年.
- 4) 今井具子、阿部稚里、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、眞田正世、**杉原規恵**、本多利枝、炭竈優太、下方浩史: 和食スコアと健康寿命、平均寿命との関連－オープンデータによる国際縦断解析. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年.
- 5) 宮本恵子、今井具子、瀬崎彩也子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、眞田正世、位田文香、**杉原規恵**、本多利枝、炭竈優太、下方浩史: ヨウ素摂取量は健康寿命、平均寿命の延伸と関連する－国際比較研究. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年.
- 6) 眞田正世、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、位田文香、**杉原規恵**、本多利枝、炭竈優太、下方浩史: 葉酸と自殺率との関連－国際比較研究. 第70回

日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年。

- 7) 本多利枝、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、眞田正世、位田文香、**杉原規恵**、炭竈優太、下方浩史:卵の摂取量と閉塞性肺疾患(COPD)有病率との10年間の縦断的関連. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年。
- 8) **杉原規恵**、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、位田文香、眞田正世、本多利枝、炭竈優太、下方浩史:加工肉摂取量とアトピー性皮膚炎有病率との関連—国際比較研究. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年。

8 学内教育活動

- 1) 前期:生化学実験、後期:食品学実験Ⅰ、食品学実験Ⅱ、通年:外書購読、卒業論文指導
- 2) 国家試験対策講義

9 学内各種委員会活動

- 1) 栄養学科FD運営補助
- 2) 管理栄養士国家試験受験対策
- 3) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ メンバー

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 杉原規恵, ビタミンEのヒト体内での代謝特性と生理機能の検討,日本学術振興会科学研究費補助金 若手(B) 研究代表者, 4160千円,2017-2023

11 学内研究助成金の受託

- 1) 杉原規恵, マウスを用いたアレルギー性疾患における抗酸化物質の効果評価:抗酸化酵素活性化に着目して,神奈川県立保健福祉大学研究助成 B(奨励研究) 432千円, 2023年7月～2024年3月
- 2) 杉原規恵, 免疫系疾患の発症・有病率に關与する食生活とは?生態学的研究、栄養学科研究費 15千円, 2023年6月